

Q 白い水がでる

A 水道管の中に入っている空気が無数の小さな泡になったためと考えられます。

しばらくそのままにすると泡が消えて澄んだきれいな水になります。そのまま使用していただいてもさしつかえありません。

Q 水がにごる(赤い水がでる)

A 老朽化した水道管内の鉄分が原因で赤い水が出る場合があります。

これは、消火活動などで多量の水を使ったときや、工事に伴う断水などにより、水道管を流れる水の速さや方向の変化が要因の一つです。

このようなときは、しばらく水を流し、澄んでから飲用などにご使用ください。

水道課職員を装った訪問販売等 にご注意ください

「市水道課のほうから来ました」「市水道課ですが」などと、あたかも水道課職員のように装い、水道の蛇口の修理や浄水器をあっせんする訪問販売の情報が寄せられています。

市では、このような訪問は行っておりませんのでご注意ください。

なお、不審な訪問があった場合には、下記までご連絡ください。

〈連絡先〉

都市整備部 水道課 電話 048-553-0131
行田警察署 電話 048-553-0110



水道課発行の印刷物に広告を掲載しませんか

水道課が発行する印刷物への有料広告を募集しています。

詳しくは水道課にお問い合わせください。

広告掲載を募集している印刷物

- ◇水道だより
- ◇水道検針票

水道管にも冬支度

気温がマイナス4度以下になると、防寒の不十分な水道管が凍ったり、破裂したりします。特に多いのは、次のようなところ です。

- むき出しの水道管
- 建物の日陰の水道管
- 風当たりの強いところの水道管

防寒のしかた

- 蛇口付近が破裂しやすいので、保温材(毛布等)で上まで包んでください。さらにビニールテープなどを巻き、保温材が濡れないようにします。
- メーターボックスの中に使い古しの毛布や布切れなどを入れ、そのボックスの上に段ボールなどをのせて防寒します。



水道管が破裂したときは

- メーターボックス内にある止水バルブを閉じ、指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。
※給水装置工事業者は、市ホームページから暮らしの情報 → 水道 → 指定給水装置工事業者 → 指定給水装置工事業者一覧でご覧いただけます。

水道管が凍って水がでないときは

- タオルなどをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてください。急に熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので注意してください。



緊急断水にご注意

漏水などの修繕工事で回覧・広報などでお知らせすることなく緊急に断水することがありますので、ご協力をお願いします。

なお、水の使い始めには、水がにごる場合がありますので十分に気をつけてご使用ください。